

66920019

【用紙-1】

品質異常改善通知書		不具合整理No. 45F-07-010	
<p>下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。 再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。</p> <p>発生原因 生産課： 2013年07月16日 流出原因 生産課： 2013年07月19日 流出原因 品質技術課： 2013年07月24日</p> <p>指定回答日： 2013年07月24日</p>		担当課	生産四課 2 G
		担当者	戸井田博和
		発行日	2013年07月11日
		承認	確認
<p>仕様番号 SDKR-SHRS-5PT-GR</p> <p>品名 SDKコネクタバースタイプ シェル (GND) カタメンメッキ</p> <p>ロットNo 13. 06. 12. 1. 0004</p> <p>対象数量 1, 446</p> <p>不具合内容及び確認内容</p> <p>巻き終わり50ヶ程度に打痕は無く、その後連続して打痕が発生。 前後ロットに発生無し。 79ヶ確認したところ、25ヶに打痕発生、そのうち1ヶに汚れ（銅カス？）発生。</p>		写真・図	<p>13.7.12 柳久</p> <p>13.7.12 佐竹</p> <p>13.7.11 和田</p> <p>13.7.11 哲夫</p>
<p>発生原因</p> <p>生産課 (現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)</p> <p>(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掴む)</p> <p>銅カス、汚れ、不具合</p> <p>↓</p> <p>材質時、のれんカラーで発生。</p> <p>↓</p> <p>材料コース付近の清掃不足</p>		<p>発生対策</p> <p>(誰が、いつまでに何を、どうする)</p> <p>・毎材質時にコース付近の清掃実施</p> <p>・製品不良履歴カード及び教育にて周知徹底</p> <p>・QCレポートに時定着確認</p>	
<p>不具合の出生産日：(2013年) 7月12日</p> <p>金型番号： P4539</p>		<p>対策実施日： 13年 7月 11日</p> <p>対策実施ロットNo 13.07.11.1.0001</p> <p>水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入)</p> <p>() / 実施</p>	
<p>流出原因</p> <p>生産課 (現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)</p> <p>(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)</p> <p>サンプルでの発生サン</p> <p>↓</p>		<p>流出対策</p> <p>(誰が、いつまでに何を、どうする)</p> <p>コース清掃を徹底</p>	
<p>品質技術課 (現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)</p> <p>サンプルには発生していませんでした。</p> <p>(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む)</p> <p>↓</p>		<p>今後、同じようなサンプルがあったら注意し検査します。</p>	
<p>原因区分 <input checked="" type="checkbox"/> 作業 <input type="checkbox"/> 金型 <input type="checkbox"/> 材料 <input type="checkbox"/> 検査工程 <input type="checkbox"/> 設備 <input type="checkbox"/> 梱包・輸送 <input type="checkbox"/> 管理・仕様 <input type="checkbox"/> 顧客 <input type="checkbox"/> その他</p>		<p>承認 確認 担当</p> <p>柳久 佐竹 和田</p> <p>13.8.9 哲夫</p>	
<p>効果の確認</p> <p>開封時に対策の定着を確認OK。 対策後、同一不具合の発生なし</p>		<p>有効性の評価</p> <p>対策後、13.07.11.0001～13.07.27.1.0036の5+5ロットにおいて、同一不具合が全く無。有タリ生ずリと判明9箱あり。</p> <p>予防処置 要、不要</p>	

(株) 鈴木

Rev : A

SQM-22020-1